

第11回 界面スピノ軌道研究会

第4回界面多極子研究会

～界面トポロジカル物性の展開に向けて～

日時： 2019年12月14日（土）

場所： 東京大学 理学部化学東館0201号室 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

主催： 科研費基盤研究S

界面スピノ軌道結合の微視的解明と巨大垂直磁気異方性デバイスの創製 [リンク](#)

共催： 豊田理化学研究所 特定課題研究 界面多極子プロジェクト

先端磁気分光と理論計算の融合研究：「界面多極子相互作用」が拓く新しい学理

プログラム

13:00- 三谷誠司

様々な新規界面垂直磁気異方性と関連するSMR等の磁気抵抗効果

14:00- 家田淳一 (invited)

Rashba PMA in AFM

15:15- 名和憲嗣

トポロジカル絶縁体ヘテロ構造の第一原理計算

16:15- 岡林潤

トポロジカル状態と軌道と多極子の相関

17:15- 千葉貴裕

トポロジカル絶縁体表面の輸送特性：磁性・電荷不純物の影響

18:00- 上野近辺にて懇親会

